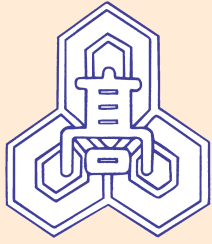


大田高校 P T A 広報



# 泰山木

Taisanboku

第110号

平成29年12月19日

島根県立大田高等学校  
P T A 総務委員会



爆ぜろ ~Brighten up the new stage~



## 一組

担任 山本 真澄  
副担任 清水 亘



こんにちは！私たち二年一組は、男子十四人、女子十八人の計三十二人のクラスです。一人一人の個性が強いので、毎日楽しく過ごす

ことができています。そんな私たちの担任は、いつも親身になって生徒と接して下さる母親的存在の山本先生です。副担任は、私たちと近い目線で話して下さる、何か特別なオーラを持つ清水先生です。

私たちは、授業中は基本的には静かだと思えますが、休み時間など気を抜く時にはにぎやかになるオンとオフの切り換えがしっかりとできています。

体育祭では、赤組として一丸となって活動しました。先輩方には競技でも応援でも迷惑をかけてしまうことが多かったように思いますが、最終的には赤組は応援の部を取ることができました。先輩方にはとても素晴らしい経験をさせていただきました。

私たちはついこの間入学してきたように思えるほど、時の流れを速く感じています。それほど日々の生活が充実しているということだと思つので、これから一日一日を大切にして、クラスみんなで成長していけるように頑張っていきます。

(文責) 上田 哲也

## 二組

担任 新道 博行  
副担任 石井 洋



こんにちは！！一年二組です。二組は男子十五人、女子十四人の計二十九人のクラスです。そして、自分たちの担任は世界

一の優男&笑顔を持つ新道博行先生です。副担任は、肌の黒さは野球部の日焼け並みの石井洋先生です。

自分たちのクラスの特徴は個性が豊かな所です。またなんととっても男子の約半分が野球部だということです。なので、毎日がとても賑やかです。で

すが、その賑やかさは午前だけで、午後にはみんな睡魔に負けてしましはし休憩です。でも、午前から寝ている人もいますけどね笑。

九月に行われた学園祭では、クラスで団結して取り組むことができたと思います。合唱コンクールでは一年生ながらトップバッターという大役を務めることとなりみんな戸惑いなどもあったと思いますが、みんな頑張って歌っていたのでよい思い出として残るのではないかと思います。そして、長かった二学期も終わろうとしています。最後に、新しいことを始める時に一番大切なことは、それを成し遂げたいという情熱です。自分の目標に向かって頑張ってください。

(文責) 高木 優斗



一年生クラス紹介



# 一年生久三久三紹介

## 三組

担任 山尾 佑  
副担任 石原 寛治



こんにちは！一年三組です。三組は男子十六人、女子十四人の計三十人のクラスです。男女とも仲が良く、個性が強いのが特徴で、

勉強や部活にも一生懸命取り組んでいます。担任は、怖そうに見えるけど実は優しい山尾先生です。副担任は、分かるまで教えてくれる数学のプロ、石原先生です。

合唱コンクールでは、みんなで力を合わせて、良い合唱を創ることができました。最初は、どうなるのか心配でしたが、本番が近づくとつれて、みんなの気持ちが一つになっていき、当日は、最高の合唱ができました。そして、石原先生にもたくさん指導していただきました。いつもは数学や情報を教えてくださる先生が指揮を振ってくださいるなんて、みんなびっくりしていました。

勉強面では、決して良いとは言えませんが、みんな頑張っています。テスト前には、勉強を教え合っている人がたくさんいて良いなと思います。どんどん難しくなっていくますが、助け合って頑張っていきたいです。

このメンバーで居られるのもあと4カ月となりました。このクラスで良かったなと思うような思い出をこれからもたくさん作っていききたいと思います。

(文責) 田中 希

## 四組

担任 阿川 直樹  
副担任 門脇 康文



こんにちは！私達一年四組は、男子十九人、女子十八人の計三十七人で、一年生の中で一番クラス人数が多い、とても明るいクラス

です。一年四組の担任は、英語を熱心に教えてくださり、実は「音速の貴公子」とよばれている阿川先生です。副担任は、とてもおもしろく時々寒いギャグを言うてくださる数学の門脇先生です。一年四組は、勉強もできスポーツもできる文武両道のクラスです(おそらく)。十月のロードレース大会では男子女子共に上位でした。一学期の球技大会では、女子卓球で準優勝でした。

私たちは団結力も高いです。九月の文化祭の合唱コンクールでは、美しい歌声でしたが惜しくも準優勝でした。来年は優勝します！

私たちは三年間メンバーも変わらず同じクラスです。二年生では研修旅行もありこのメンバーで行けることがとても楽しみです。三年生では勉強モードに入り、みんな勉強をがんばります。よろしくお願います！

(文責) 藤原 大和  
山尾 陸斗  
森脇 千裕  
須藤野々花

# 中国・四国地区高等学校PTA連合会大会報告

教頭 今若 誠己

七月十四日、第五十八回中国・四国地区高等学校PTA連合会大会（山口大会）が開催され、本校からは、三浦会長、安達副会長、私の三名が参加させていただきました。

講演では、文部科学省の伊藤学司さんが「これからの高校教育とPTAの役割」という演題で、未来の社会とそこに向かう今の高校生の実態に触れながら、平成三十四年から高等学校に導入される新学習指導要領について説明されました。「生徒には、『変化にアジャストする力』から『変化の中でより良い社会や新しいものを創造する力』が求められるようになる。PTAも、開かれた教育課程の考えのもと今以上に当事者意識をもった運命共同体へ変わっていかねばいけない」と話されました。

午後からは、アトラクションとして地元下関に伝わる伝統芸能「海峡上臈絵巻」が行われました。開会式での挨拶、式場の展示どれもこの開催地ならではの素晴らしさがありました。その後、研究協議として三校のPTA活動の発表がありました。島根県の矢上高校からは、地域・学校と一緒に高めてきたPTA活動の方向性を提案した内容でした。



## 全国高等学校PTA連合会大会報告

校長 恩田 克幸

八月二十四日、二十五日の二日間、静岡県小笠山総合運動公園エコパをメイン会場に開催された第六十七回の本大会に、三浦靖PTA会長と参加してきました。大会のメインテーマは「有徳の人」づくり、サブテーマは「未来のために行動する『一人』を育てよう」でした。浜松市は、NHK大河ドラマ「おんな城主直虎」真つ盛り。そのため、基調講演も小和田哲男先生（静岡大学名誉教授）による「戦国武将に学ぶ子育てと人づくり」でした。「おんな城主直虎」の裏話や、戦国武将たちが、子や孫に自らの経験を語り継いでいったことなどが語られました。戦国時代の社会に思いを馳せながら楽しく話を聞くことができました。午後からは、バスで一時間かけて静岡市にある静岡文化会館に移動し、「生徒指導とPTA」を育てる「命を守る教育」の推進、「分科会に参加しました。PTAによる『自転車免許講習会』の開催」、「父親たちのやり取り」など、各校のPTAが学校の活動の参考になりました。独自の活動を行っており、本校の今後の活動の参考になりました。記念講演では、地元出身の俳優寛利夫さんが「これがオレの生きざまだ！」の演題でトークショーをされ、テレビを通じて見る寛さんの違う側面を垣間見ることができました。なお、この全国大会は、平成三十二年の東京オリピック開催年の夏に島根県大会が予定されています。全国から一人が集まります。これからは、県高P連を中心に大会計画が検討されていきますが、大会当日の運営には、百人を超えるPTAの皆さんの助けが必要になります。

## ロードレースの補助をして

会員交流委員会 竹下 和宏

PTA会員交流委員会の今年度の活動は、昨年度と同様に十月二十四日に行われた校内ロードレースで、生徒のみなさんへパンとジュースの配付を行いました。

事前の委員会でパンやジュースの種類やメッセージシールで袋詰めする方法を決定し、当日は朝から委員のみなさんと袋詰めを行いました。その後、走り終えた生徒のみなさんと役員生徒のみなさんへの配付を行いました。配付の際には、生徒のみなさんがあいさつをきちんとされ、礼儀正しいことに感心しました。

委員会のみなさんの協力でもとても楽しく活動できました。ありがとうございました。

## 夜間交通指導の取り組み

生活指導委員会 岡田 浩志

生活指導委員会の本年度の活動は、毎年行っていました。ロードレースコースの整備は、前年から県央土木にお願いをして、コースを事前に整備していただき、今年度は先生からのご提案もあり、夜間下校時の交通指導を十月十八日から二十日までの三日間十九時から十九時四十五分まで岩谷会館前と大田市駅前前との差点で下校する生徒への交通指導を本委員会のみなさんと二名ずつ交代で行いました。

日暮れが早くなるこの時期、暗い中を徒歩や自転車で下校する生徒の見守りや声掛けをし、生徒達からも「こんばんは」と声をかけてもらいました。天候によって、家の方の送迎や部活が早く終わって帰宅する生徒の少ない日もありましたが三日間の活動をすることができました。

## 地区PTA等における主な意見と回答

- 今年度の地区PTAとPTA総会後のアンケートで出た意見・要望のうち、お答えできるものについて回答します。
- 放課後の自習場所について  
特別の事情がない限り、平日は十九時四十五分まで、長期休業中は十七時まで岩谷奨学会館読書室（一階）と瓶陵室（二階）で自習ができます。WiFiを設置しましたのでスタディサプリも利用できます。
  - 緊急メールの配信内容について  
緊急メールは緊急性の高いものを中心とし、保護者の皆様にご覧いただきたい情報をお知らせしています。現在は列車等の遅れや熊出没の情報が多くなっていますが、不審者情報についても、情報を入手出来次第、お知らせしたいと考えています。
  - 登校しやすい環境づくりについて  
公共交通機関のダイヤ変更、街灯の設置については、関係業者や自治体に今後も要望していきたいと思っています。冷暖房も完備しておりますので、列車等の待ち時間にはぜひ岩谷奨学会館をご利用ください。
  - 部活動の終了時刻について  
部活動の終了時刻は、三月から十一月末までは十九時、十二月から二月末までは十八時としております。下校時刻については今後も継続して指導していきますが、ご家庭でもご指導いただけますようお願いいたします。
  - 自転車通学生のマナーについて  
自転車通学集会、交通安全立番を通して、継続的に指導を行います。
  - スタディサプリについて  
生徒がより有効に活用できるように、活用方法についての研究を続けていきます。
  - 体育祭に関する要望について  
生徒がスマホ等で写真を撮る時間を設定しました。

一年二組 和田 蓮音  
僕は中学校に入ってから陸上競技部に所属しています。高校に入ってから、中学の時より練習がきつくなり心が折れそうになることがあります。でも少しでも記録を縮めるために、日々頑張ってきました。練習はきついですが、部活の先輩方が優しく、とても面白いのでいつも楽しく部活をしています。

これからさらに練習がきつくなると思いますが、自分の記録更新のために頑張りたいです。

一年四組 西本 想侑  
僕は卓球部で活動しています。卓球部の目標は高校の大会でベスト4に入ることです。島根は私立校の強い選手がたくさんいます。その選手たちに勝てるように日々練習しています。

入部当時は先輩方の威力のあるボールに押されることがよくありましたが、最近では対応できるようになりました。

大田高校は指定の時間の中で自由に練習を行うことができます。これから、たくさん苦労や困難があると思いますが、皆で助け合いながら乗り越えたいと思います。

一年一組 木村幸太郎  
高校入学時はぼやけていた未来像がだんだんとかたちになりつつあると感じています。それは部活の先輩の姿や先生の話を聞くうちに「進路を早く決めることに損はない」と思い将来の職業ややりたい姿について考え始めたからです。

今は、学習前に目標を立てることと作業ではなく勉強するという二つのことを意識して学習に取り組んでいます。

目標は変わるかもしれませんが、多くの選択肢が持てるようにしっかりと続けていきます。努力します。

一年三組 森 七津美  
私は、高校に入学してから、今まで以上に進路について真剣に考え、向き合うようになりました。今まで、大まかに進路について推考はしていたので文理選択で頭を抱えることはありませんでした。これから、二年生、三年生になれば、もっと深く詳しく考えていかなければならないと思うので、その時に思い留まらないように、将来の夢の現に繋がることは積極的に早めに取り組み、何事にも前向きに一生懸命努力していきたいです。まずは、勉強を頑張っていきたいです。

## 部活動への取り組み

二年一組 洲濱 聡志  
僕は野球部に所属しています。野球部は甲子園出場を目標に日々の練習に励んでいます。顧問の先生方や地域の方、OBの方、保護者の方々を支えられ、常に感謝する心を持ちプレーしています。日々の練習はとても厳しく、互いに声をかけ合いながら切磋琢磨し、技術的、精神的向上に努めています。

一日一日を大切に、目標に向かって頑張ります。

二年四組 幸田 有生  
私は剣道部に所属しています。剣道部は部員同士の仲がとて良く、互いに高め合っている関係です。キャプテンとしてはまだまだですが、みんなを支えてもらいながら日々部活動に励んでいます。今は苦しい時期ではありますが、お互いに励まし合って乗り越えていけたら良いと思います。

また、私は文武両道を目標としています。部活が終わる、帰宅した後なるべく早く勉強に取りかかれるように、心がけています。「部活を言い訳にしない」とこれが私の目標です。

引退まで半年をきりつつあります。最後に「剣道部に入って良かった。」と思えるよう、日々の稽古に取り組んでいきたいです。

二年二組 白鷺 一輝  
二年生になり、進路について考える機会が多くなりました。これまで自分のやりたいことが見つからないまま、日々の学習に取り組んでいました。進路について考えていくうちに、興味のあることや、やりたいことができなくなりました。今までは国数英を中心に学習していましたが、これからは理科や地歴にも力を入れたいと思います。目標を達成するために、頑張りたいと思います。

二年三組 山崎 雄大  
僕は将来の夢が前からあったのですが、そのために何をすればいいかはつきり分かっていませんでした。先生との面談や進路学習などをして、その夢を叶えるのがどれほど難しいかを知りました。しかし、目標に向けて何に力を入れればいいのかということも同時に知りました。まだまだ大学に行けるかなど不安なところも多々ありますが、自分が決めた夢を実現するために日々努力したいと思っています。

## 理数科研修旅行・サイエンスセミナー

理数科主任  
中村 丈志

一年生は、九月十三・十四日に、博物館等との連携として、三瓶サイエンスセミナーを行いました。詳細は他紙でも報じられていますが、三瓶小豆原理没林、サヒメル、西日本農業研究センターにおいて、非常にレベルの高い研修を受けました。

二年生は十月十一日〜十三日に研修旅行に行きました。研修先については、以下の通り、理科分野のバランスをとりました。

【物理分野】  
JAL機体整備工場、国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構

【生物・地学分野】  
理化学研究所

【化学分野】  
物質・材料研究機構

【全分野】国立科学博物館

その他、東京の宿泊先では、本校の卒業生会である瓶陵会関東支部の方に講演をしていただきました。翌朝は東京大学本郷キャンパスを訪れ、一九六〇年代後半の大学闘争の爪痕が残る、安田講堂を見学しました。

最終日は、班別行動を兼ねて、東京上野の国立科学博物館から羽田空港まで生徒だけで移動しました。

生徒にとつてこの旅行が、科対する興味・関心を高め、進路選択にも生かすことができ、た機会であったならば嬉しく思います。

### 【女子】

順位	学年・組	氏名	記録 分	記録 秒
1	2年2組	黒木 光	41	2
2	1年3組	坂根 菜央	42	48
3	1年3組	藤原 茉白	43	1
4	1年4組	兵庫 はな	43	16
5	1年4組	田中 愛悠	43	48
6	1年3組	石飛 結菜	44	7
7	1年2組	高原 理子	45	57
8	2年4組	中島奈美子	46	4
9	2年2組	矢田明日香	46	24
10	3年1組	松村 優菜	46	34

### 【男子】

順位	学年・組	氏名	記録 分	記録 秒
1	2年4組	倉橋 啓人	40	1
2	2年1組	洲濱 聡志	42	6
3	3年3組	俵 広明	42	35
4	1年4組	岩谷遼太郎	42	43
5	1年1組	三谷 柊人	43	17
6	3年4組	松村 黎	43	50
7	2年2組	佐藤 飛雅	44	26
8	2年4組	西 海里	44	32
9	3年1組	岡田 和馬	44	57
10	2年3組	横田 拓磨	46	10

## 平成29年度 校内ロードレース 大会結果トップ10



# 学園祭を終えて

生徒会長 二年四組 倉橋 啓人

今年の学園祭を振り返ると、企画の準備や運営に協力してくださった先生方や地域の方、企画に参加し大高祭を盛り上げてくださった大高生、本当にたくさんの方の支えにより三日間の学園祭を滞りなく行うことができました。運営した企画の中には、計画の段階で不可能と思われたものもありました。それを実現できたのは、夏休みも毎日のように準備をし、大高祭を成功させようとする献身的な活動してくれた生徒会役員のおかげです。感謝してもしきれないほどのことです。この学園祭を通して、僕自身もたくさん学ぶことができました。貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました。

黄組団長 三年一組 大谷 俊介

今年の学園祭は、初めて「団長」という立場を経験しました。黄組の皆が団結し、応援合戦では最高のパフォーマンスをすることができました。また、文化祭では、一、二年の頑張りもあって、大高祭総合優勝を果たし、思い出に残る大高祭になりました。黄組の皆、ありがとう!!黄組最高!!

赤組団長 三年二組 宅和 浩輔

今年の学園祭は生徒会役員を中心に皆が楽しむことができました。準備の段階では、上手くいかないことばかりでしたが、赤組全員が一つになれたので優勝することができました。大高祭を通して学んだ多くのことをこれから活かしていきたいです。

青組団長 三年三組 知野見竜哉

今年の大高祭は本番の三日間だけでなく準備期間も含め、大高祭に関する全てにおいてとても心に残るものになりました。一、二年生は精一杯合唱に取り組み、三年生は、応援や衣装、デコなどそれぞれの役割を精一杯やってくれました。多くの方のお陰で最高の大高祭にさせていただきました。

緑組団長 三年四組 波多野雅俊

企画、進行してくれた執行部、先生方、そして全力で頑張ってくれた一、二年生に支えられて心に残る最高の大高祭を創り上げることができました。少ない人数の中、三年生も力を合わせ絆を深めることができたと思います。様々な葛藤もありましたが、大高生一人ひとりが同じ時を過ごし、同じ方向を向いて団結するというかけがえのない経験をさせていただき、本当に感謝しています。

# 部活動を終えて

## 吹奏楽部

三年二組 山田 桜子

部長としての私は大変頼りなく、皆に迷惑をかけることが沢山あったのですが、その度に皆に助けをもらいながら辛くて苦しい壁を乗り越えられたと思います。ダメダメな三年生を支えながらついてきてくれた後輩達、先輩はかりの友達をいつもし守って下さった井野木先生、相談に乗ったり励まし言葉をかけてくれた友達や先輩、いつも全力で応援してくれる家族、そして何より三年間の苦楽を共にし、一緒に成長して最後まで走り切った九人の方のお陰で、楽しく充実したかけがえのない時間を過ごすことができました。感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました。

## 野球部

三年三組 知野見竜哉

甲子園を目指し、最高の仲間と共に汗を流し取り組んだ高校野球人生でした。三年生はマネージャーを含め九人という少ない人数でしたが協力し合いやってきました。秋季大会ではベスト4まで進み大田高校初となる二十一世紀杯島根県代表に選ばれました。中には甲子園には届きませんでした。なので後輩たちには甲子園に出場できるように頑張ってもらいたいと思います。また多くの方のお陰で野球ができたことに感謝したいと思います。

# 全国大会を終えて

## 文芸・報道部(文芸)

三年二組 安田 柔

今回、宮城県で行われた全国高等学校総合文化祭短歌部門に出場させていただきました。松島での文学散歩や、県外の代表者とのグループ活動を通して、自分と違った感性を持つ人達と出会った。短歌の面白さを改めて感じる事ができました。このような貴重な機会を与えていただき、本当にありがとうございました。

## 文芸・報道部(報道)

三年二組 浅野 百花

昨年に続いて今年も全国高等学校総合文化祭新聞部門に参加できたことは大変嬉しかったです。今年宮城県で開催され、被災者の方に取材できたことや地元の高校生の作ったAR観光を体験できたこと

はかけがえのない経験となりました。他県の生徒と新聞を作るのは大変でしたが楽しく、充実した時間を過ごせました。後輩達にも全国を目指して頑張ってください。

## 写真部

二年一組 恒松 杏

今回、宮城県で行われた全国高等学校総合文化祭に出場させていただきました。全国の様々な高校の写真部員と交流し、多種多様な写真を観賞できて、これからの活動に活かしたいと思えるような良い経験でした。そして何よりも、伊達政宗のゆかりの地を巡りながら写真を撮ることが深く思い出に残っています。

## 美術部

三年二組 藤田 遥

今回、宮城県で行われた全国高等学校総合文化祭美術工芸部門に出場させていただきました。講演会グループワークを通して他県の美術部員とコミュニケーションを取ることができ、技術面で優れているだけでなく発想の豊かな作品の数々に驚かされ、に触れる機会を持ち続けたいです。

## 弓道部

三年三組 青木 涼華

大会当日、今までにない緊張とプレッシャーを感じました。しかし、ゼッケンの裏に書かれた弓道部三年生からのメッセージを見ること安心し、自分を信じて戦うことができました。振り返ると辛い事も沢山ありましたが、それ以上に仲間と練習した日々は楽しいものでした。どんな時にも支えてくださった先生方・仲間・先輩に本当に感謝しています。

# 全国大会に向けて

## 弓道部

一年四組 月森 結香

私は、十二月二十四日〜二十六日に滋賀県で行われる全国大会に出場します。一年生での出場なので少し不安ですが、大会では自分が満足できる射をしたいと思っています。そのため一日一日を大切に残り一ヶ月練習をしていきたいです。また、今まで指導してくださった外部指導の先生や、応援してくれる友達、先生方に感謝しながら大会に臨みたい

# 健闘光る!!

## (6月~11月の部活動)

### 文化 部

#### 【文芸・報道】

▽県高文連文芸専門部文芸コンクール  
俳句部門 優秀作 2位 佐々木龍聖  
(来年度信州総文祭出場権獲得)

#### 短歌部門

優秀作 23句 黒田 歩美  
優良作 19首  
佳作 21首 三井 莉子  
優秀作 2位 坂井 桃香  
優良作 渡利 真子

#### 【書 道】

▽県高等学校新聞コンクール 優秀賞  
(来年度信州総文祭出場権獲得)

▽県高校書道展 奨励賞 佐々木龍聖  
(来年度信州総文祭出場権獲得)

#### 【写 真】

▽県高文連写真専門部撮影技術大会出場  
3席 高野陽香莉  
(来年度信州総文祭出場権獲得)

#### 【自然科学】

▽自然科学実験観察研修会参加  
▽自然科学研究発表会出場

#### 【美術】

▽県高文連石見地区美術コンクール参加  
▽九州豪雨災害の被災者支援募金活動  
▽県青少年赤十字メンバー秋季協議会

#### 【吹奏楽】

▽全日本吹奏楽コンクール県大会  
高等学校Aの部 銀賞

#### 【囲碁・将棋】

▽県高等学校将棋名人戦 男子3名出場 初戦敗退  
▽県高等学校将棋新人戦 スイスリーグ6対局  
14位 田中 敬太  
31位 佐々木龍聖

#### 【弓 道】

▽県弓道新人西部地区大会 兼 中国高校弓道新人大会島根県個人予選  
男子個人 優勝 原田 空愛 8射6中  
3位 森山雄太郎 8射7中  
3位 川本真桜子 8射6中  
男子団体 大田A 3位 24射14中  
大田B 24射12中  
大田C 24射6中

▽女子団体 大田A 2位 24射10中  
大田B 24射7中  
▽弓道県選手権大会  
女子個人 2位 月森 結香 12射9中  
(中国新人大会・全国大会出場権獲得)

女子団体 予選3位通過  
女子A 36射18中  
女子B 36射16中  
男子団体 予選3位通過  
男子A 36射23中  
男子B 36射15中  
男子決勝リーグ 5位 1勝3敗

▽柔道  
県新人柔道大会  
男子団体戦2部  
1回戦 大田×1-2〇松江南・北・高専  
女子個人 森田 鈴香 優勝

▽剣道  
県選手権大会  
男子団体戦  
1回戦 大田-松江工業(1人残り勝ち)  
2回戦 大田-横田(1人残り負け)

▽陸上競技  
国民体育大会県予選  
少年共通男子 800m 第4位 倉橋 啓人  
少年共通女子 円盤投げ 第5位 矢田明日香  
少年陸上競技大会  
男子 800m 第5位 倉橋 啓人  
500m 第6位 倉橋 啓人  
円盤投げ 第2位 兵庫 はな  
女子 砲丸投げ 第3位 矢田明日香  
第5位 上本 珠莉

▽サッカー  
高円宮杯U-18 2017県ユースリーグ3部東部B地区  
第6節 大田0-11出雲西  
第7節 大田0-3出雲農林  
第8節 大田2-1出雲北陵  
第9節 大田2-3合同  
第10節 大田1-3出雲B  
第11節 大田0-6出雲工業B  
第12節 大田1-8出雲西  
▽高校サッカー選手権大会島根県大会  
1回戦 大田0-3大社

▽卓球部新人戦 学校対抗戦  
男子 予選リーグ3勝  
予選2次リーグ1勝2敗  
5・6代表決定リーグ1勝2敗  
女子 予選リーグ敗退(3敗)  
シングルス 西嶋亮介、西本想侑  
女子 中嶋美紀、神崎涼菜 3回戦進出

▽ソフトテニス  
県選手権  
男子 加藤・川島、山尾陸・朝野  
女子 酒本・山本、山尾陸・朝野  
▽新人戦  
男子個人戦 加藤・川島 ベスト8  
女子個人戦 大畑・朝野 ベスト8  
山尾・山本 ベスト16  
武田・西本 ベスト32  
男子団体戦 2回戦 大田2-11江津  
3回戦 大田2-11松江南  
順位決定リーグ戦  
大田0-3松江工業  
大田0-3出雲北陵  
大田1-2出雲 4位

女子団体戦 大田3-0大東  
1回戦 大田1-2大社  
2回戦 大田1-2大社  
▽新人大会出雲地区予選  
シングルス 仲野・中島、福田、安井  
ダブルス 仲野・中島、福田、安井  
個人戦 大田1-4出雲西

▽野球  
全国高校野球選手権島根県大会  
1回戦 大田9-1江津工業 7回コールド  
2回戦 大田0-7情報科学 7回コールド

▽県高校野球秋季大会  
2回戦 大田8-6明誠  
3回戦 大田10-0益田 6回コールド  
準々決勝 大田4-1大東  
準決勝 大田0-8石見智翠館  
3位決定戦 大田0-6益田東 第4位  
▽石見地区高校野球1年生大会  
1回戦 大田3-5矢上

### 中国大会

#### 【弓道部】

▽第25回中国高等学校弓道新人大会 (於 広島県立総合体育館)  
女子個人 予選 原田 空愛 8射4中  
月森 結香 8射6中  
5・8位順位決定競技の結果 順位なし

男子団体 予選 24射9中 予選敗退  
女子団体 予選 24射11中 予選敗退

▽陸上競技部  
第70回中国高校陸上(於 広島市)  
女子円盤投げ 出場 田中 里沙  
女子100m 出場 大崎 南美

▽中国五県陸上競技対抗選手権大会(於 鳥取市)  
女子円盤投げ 出場 矢田明日香  
▽第26回中国高等学校  
新人陸上競技対抗選手権大会(於 山口市)  
男子1500m 出場 倉橋 啓人  
女子砲丸投げ 出場 兵庫 はな  
出場 矢田明日香

▽全国大会  
全国高等学校総合体育大会  
弓道競技大会 (於 仙台市体育館)  
女子個人戦 出場 青木 涼華  
準決勝 4射3中 通過  
決勝(28名参加) 射詰1本目×× 順位なし

▽写真部  
全国高校総合文化祭宮城大会  
出品 藤田 遥  
▽美術部  
全国高校総合文化祭宮城大会  
出品 恒松 杏

▽文芸・報道部  
全国高校総合文化祭宮城大会  
短歌部門 出品 安田 柔  
新聞部門 出品 安田 柔

▽全国高等学校文芸コンクール  
短歌部門 優良賞 江下 実優





# 学園 スナップ



ロードレース



島根大学訪問(1年生)



HIR活動



オープンハイスクール



理数科研修旅行



防災避難訓練

編集後記

泰山木一〇号の発行にあたり、多くの方々にご協力を頂きありがとうございました。

今学期の学校行事や部活動などの充実した高校生活が垣間見え、大高生の頑張りをこれからも支えていきたいと思いましたが、一層の飛躍を期待します。

(山田由樹)

今年度総務委員として「泰山木」編集に携わることになり、学校活動の様子を深く知ることができました。多くの方々のご協力により本誌を発行することができました。ありがとうございました。今後も学校行事、PTA活動について広く知って頂けるよう携わっていききたいと思います。

(尾崎貴之)



美術工芸(生徒作品)